

# 埼玉県の国宝紹介 — 埼玉県内の国宝をシリーズで紹介いたします —

## 妻沼聖天山「歓喜院聖天堂」(かんぎいんしょうでんどう)

妻沼聖天山の本殿「歓喜院聖天堂」は、約840年前に建てられたとされます。火事などの被害で何度か再建され、現在の建物は宝暦10年(1760年)に完成しました。

日光東照宮を彷彿とさせる本格的装飾建築で、その精巧さゆえに「埼玉日光」と称され、国宝に指定されています。

聖天堂は、奥殿と拝殿を中殿が結び付ける「権現造り」という建築様式を用いており、その三つの建築の各所に、多くの彫刻が施されています。

中でも、名工二人によつてそれぞれが異なる作風で彫られた一對の「鳳凰」、中国古来の文人における必須の教養や風流事を意味する四芸をモチーフとした「琴棋書画」、孔子・釈迦・老子が酸の酸っぱさに共感する様子から宗教や思想が異なっても真理は一つであることを意味する「三聖吸酸」は見どころとされています。



琴棋書画

### 文化庁認定100年フードの「妻沼のいなり寿司」!!

ご当地の名物を、熊谷市民児協の寺田治子会長に紹介していただきます。



二百数十年前の宝暦年間、妻沼地区が聖天様の門前町や利根川の宿場町として栄えた遠い昔から、このいなり寿司が、名物としてもはやされてきました。古くから利根川沿いの妻沼郷では、光沢があり粒の揃った良質の米がとれました。妻沼のいなり寿司は、こうした風土と聖天信仰の中で生まれたふるさとの味覚です。

### 編集後記

コロナ感染症も収束の気配を見せつつあるなかで、日常の生活も徐々に旧に復している状況において、各地域の民生委員・児童委員活動も自ずと以前の姿を取り戻しつつあるようです。本誌も前号に引き続きコロナ後の取り組みについて、地域の実情に合わせた活動の様子を報告させていただきました。他地域の事例からその特色あるところを学び、今後の対応の在り方を考える絶好の機会になると思われます。

今後とも広報部会に忌憚のないご意見等をお待ちしております。

(大島 幸雄)

### 「民生委員・児童委員の声」原稿募集中

〒330-0075 さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65  
彩の国すこやかプラザ  
一般財団法人  
埼玉県民生委員・児童委員協議会 広報係宛

### 今後の予定

10月		
2日	ブロック別会長連絡会議(北部ブロック)	秩父市
5日	ブロック別会長連絡会議(西部ブロック)	飯能市
18日	主任児童委員部会(分科会1・2)	すこやかプラザ
19日	正副会長会議	すこやかプラザ
20日	ブロック別会長連絡会議(東部ブロック)	久喜市
11月		
1日	第181回理事会	すこやかプラザ
16日	正副会長会議	すこやかプラザ
20-22日	全国民生委員児童委員大会	広島県広島市

▼174号は県民児協  
広報部会Cチームで  
編集、校正しました。

部会長	志子田 健一
副部会長	藤野 美佐子
副部会長	大島 幸雄
部会長	川上 和江
部会長	笠谷 芳子
部会長	黒澤 茂雄
部会長	大橋 登喜夫